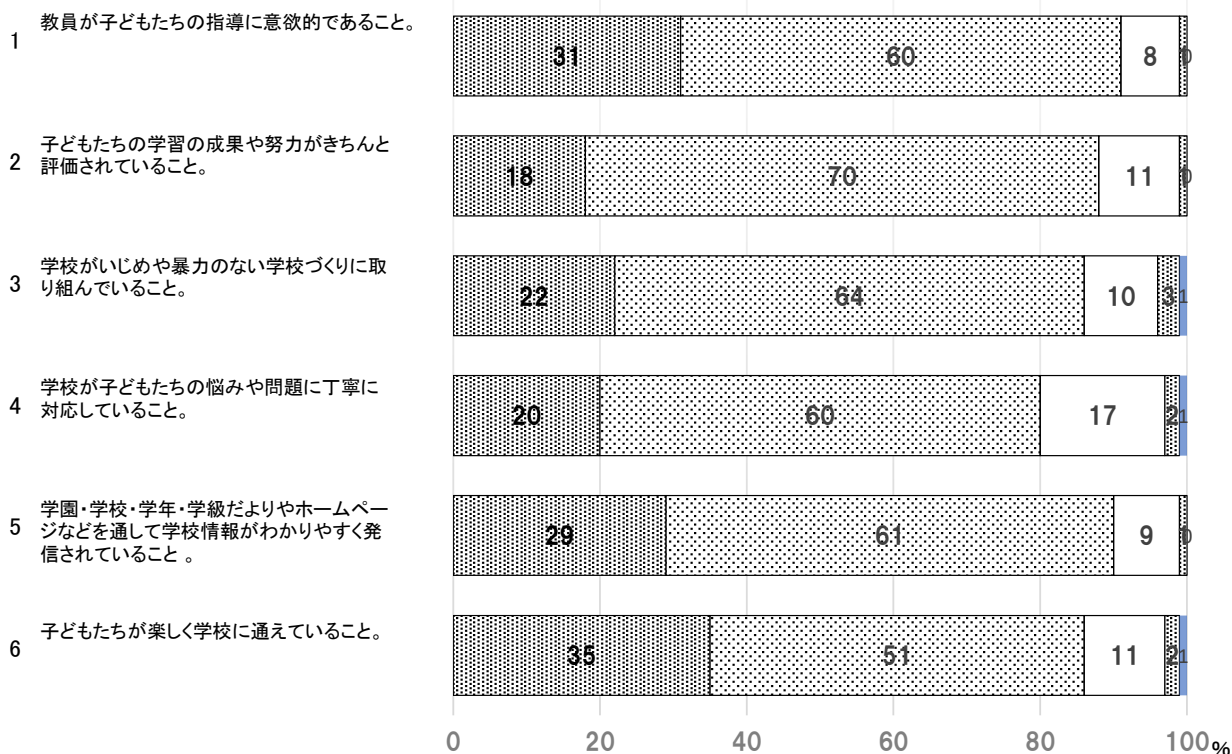


令和5年度 三鷹中央学園 学園・学校評価アンケートまとめ

【第四中学校】

アンケート実施日	: 令和5年10月20日～10月31日
アンケート対象者	: 第四中学校保護者
回収率	: 226/生徒数402(56%)

よく出来ている
 大体出来ている
 あまり出来ていない
 出来ていない
 未回答



アンケート結果から得られた成果と課題

※「肯定的回答」…「よく出来ている」「大体出来ている」の合計
 ※「否定的回答」…「あまり出来ていない」「出来ていない」の合計

成果

6項目ともに肯定的な回答が昨年に続き80%以上だったことについては、めざす学校像の「一人一人の学びを保障する学校」「安心して生活を送ることができる学校」の実現に向けて、教職員の努力が一定程度評価されたものと考えます。中でも、広報活動については、昨年度来、力を注いでいる取組である。「学園・学校・学年・学級だよりやホームページなどを通して学校情報がわかりやすく発信されていること」の肯定的な回答が昨年同様9割以上と高かった。今後もより分かりやすく情報を発信していくことを心がけていきたい。また、「教員が子どもたちの指導に意欲的であること」の問いに対する肯定的な回答が、今回は一番高く91%であった。教員の日々の努力がある程度伝わったのではなかと思う。

今後も生徒たちに充実感や達成感を与えられるような指導・支援を心がけていきたい。
(回答率は、51%から56%に上昇した。)

課題

回答率が51%から56%に上昇したことについてはよいが、回答率をどのように考えるか検証していく必要がある。アンケート内容では、肯定的な評価が多かったが、昨年度と比較すると、6項目中4項目は数ポイント下がっている。否定的回答の割合が20%と高かった「学校が子どもたちの悩みや問題に丁寧に対応していること」については、小さなサインも見逃さないようにしながら、常に教員間で情報を共有し、スクールカウンセラーや外部機関とも連携しながら、子どもたち個々の悩みや問題の解決に対応できるように取り組んでいく。今年度は1、2年生で教育相談週間として、二者面談を実施し、生徒の悩みや問題をいち早く発見し、丁寧に対応できたと考えている。

学校からの情報発信(学校だより、ホームページ、タブレット配信等)を積極的に行い、本校の教育活動を保護者や地域に理解していただけるように継続して努めていく。